

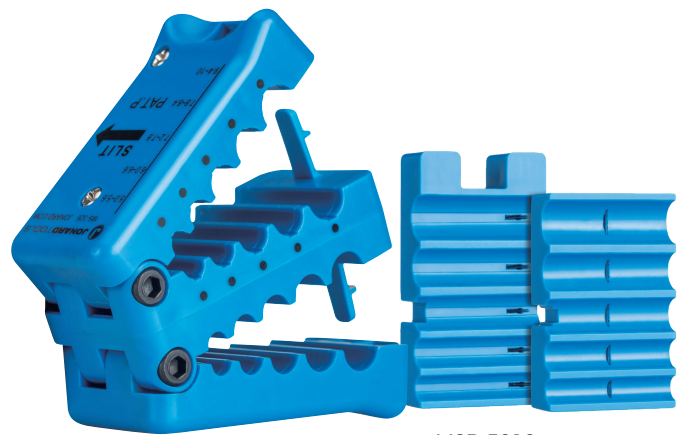
# マイクロダクトケーブルスリッター(5mm-10mm)

MS-326はJonard社の特許デザインの工具です。マイクロダクトケーブルにスリットとリング剥きを簡単に行えます。作業は簡単かつ安全に行えバッファチューブや光ファイバに傷をつける心配もありません。

工具にはスリット剥き用スロットとリング剥き用スロットが各5つあり。それぞれの適合するスリットにケーブルを入れて固定しケーブルを動かすだけ。刃は露出しておらず怪我や失敗の心配がありません。ケーブルサイズはφ5mm~10mmまで対応。

本工具は下記のコーニングケーブルと同等製品に適合しています。

- MiniXtend® Fast Access Binderless®ケーブル
- HD MiniXtend®ケーブル



MS-326

MSB-5010  
(MS-326交換用カートリッジ)

動画で紹介しています。

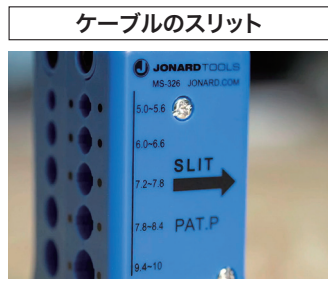
YouTubeで“常盤商行”を検索して下さい。  
常盤商行WEBサイト、製品紹介ページからもご覧になれます。

TOKIWA 株式会社 常盤商行.ch

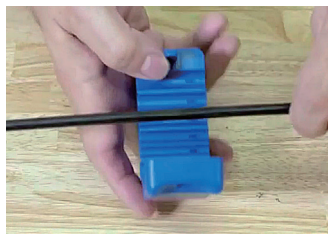
| MS-326 対応ケーブルサイズ |
|------------------|
| φ5.0-5.6mm       |
| φ6.0-6.6mm       |
| φ7.2-7.8mm       |
| φ7.8-8.4mm       |
| φ9.4-10mm        |

| 型番      | MS-326             | MSB-5010    |
|---------|--------------------|-------------|
| カットタイプ  | スリット、リング           | スリット、リング    |
| ケーブルタイプ | マイクロダクトケーブル        | マイクロダクトケーブル |
| ケーブル径   | φ5.0-10.0mm        | φ5.0-10.0mm |
| スロット数   | 10スロット(5リング、5スリット) | 5スロット       |
| 重量      | 108.9g             | 31.75g      |
| 寸法      | 73×38×53.5mm       | —           |

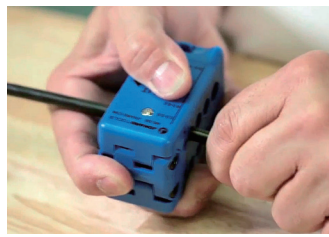
## 使い方



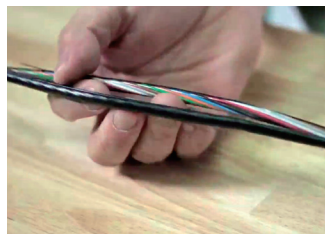
① ブレード位置は線で表示され、開始地点を表します。本体の矢印がケーブルを引く方向です。



② 正しい溝を選択します。各溝には、推奨されるケーブルのサイズが記されています。

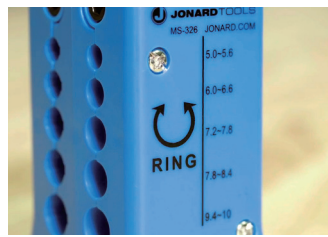


③ スリッターを閉じて、ロックがかかっていることを確認し、矢印の方向にケーブルを引きます。

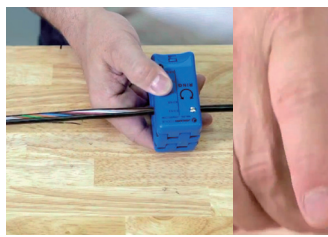


④ ケーブル内部を露出させることができます。

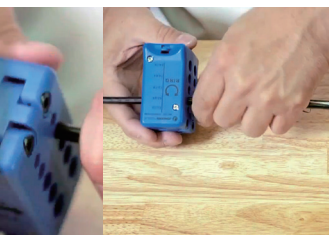
## ケーブルのリング剥き



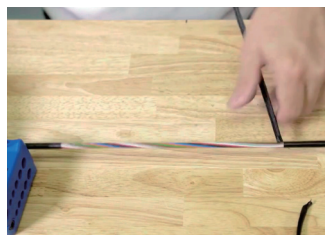
① ケーブルを対応するスロットに合わせます。本体の線の位置が刃の位置を表しています。



② 本体を閉じてロックがかかっていることを確認し、本体を3~4回、回します。



③ 本体の線の位置を参考にして希望の長さ位置を決め、先程と同様に本体を回します。



④ ジャケットを簡単に外す事が出来ます。